

令和3年度事業計画書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

【短中期計画】

- * 今後、啓発の効果を測定
啓発の手法の確立:どのように啓発すれば人々は検診や治療のステップに進むのか
(現代のライフスタイル、心理面、経済面からも考える:健康日本21/Smart Life Project)
(骨領域でない医師、医師以外の有識者・専門家の意見のヒアリング)
(他団体との連携:日本メノポーズ協会など)
- * FRAX、QUS、DXAの位置付けと予防啓発の戦略検討
- * 財団として定期的に公表していくデータの選別
大腿骨近位部骨折数(骨折率調査)
年度別骨粗鬆症検診率(全国・各都道府県)
骨粗鬆症患者数 など
- * 財団が実施する事業の対象者の明確化
検診・一次骨折予防

【公益目的事業】

(1) 普及・啓発事業

イ) 骨粗鬆症に関する啓発資材・資料の作成と配布

- ・30周年記念事業 啓発冊子/動画・パンフレット
- ・紙資材について自治体・個人賛助会員への提供無料、医療機関からは実費負担をお願いする
- ・小冊子「(テーマ)若い女性のやせと骨粗鬆症」 ※日本宝くじ協会助成金申請中
- ・動画コンテンツの充実(骨粗鬆症レシピなど)

ロ) 広報①: ホームページ、You Tube、SNS等の利用

- ・HPリニューアル(令和2年度・1年目)に引き続き、コンテンツの精査と充実(2年目)
- ・「病医院紹介ページ」の充実、骨を守る会の紹介
- ・YouTube、SNS(Twitter)による定期的な情報発信の可能性

ハ) 広報②: マスコミ(新聞・雑誌・テレビ・プレス発信媒体)等の利用

- ・ニュースリリース配信サービス(PRタイムズ等)
- ・メディアからの取材を積極的に活用
- ・ライフサイエンス社発行『OPJリエゾン』の編集協力

ニ) 広報③: 財団の知名度を上げる取り組み

- ・日本骨粗鬆症学会との合同企画(2020/11/28連携小委員会開催)
 - *JJOS誌 Vol.7 No.2(2021年5月号)「特別企画」へ事業内容を投稿
 - *OPJリエゾン誌上での座談会開催(2団体理事長)
 - *第23回日本骨粗鬆症学会におけるシンポジウム開催(仮テーマ「骨粗鬆症の予防・治療の普及と継続への取り組み～健康長寿社会における使命～」)

ホ) 検診に関する取り組み

- ・自治体の健康指導・骨粗鬆症検診担当者に対する教育コンテンツ
- ・FRAX、DXA、QUSの位置づけと推進
- ・厚労科研費「骨粗鬆症の予防及び検診提供体制の整備のための研究(19FA1014)」班会議へのオブザーバー参加

ヘ) 世界骨粗鬆症デー(WOD)キャンペーン

- ・WODイベント
 - *金沢市や松本市、その他の地域におけるイベントの展開
(ポスター掲示・チラシの配布、ライトアップ、キャンペーンバナーの掲示等)
 - *自治体やNPO法人、同種の非営利団体との健康イベント実施あるいは協力、各地域の骨を守る会との連携イベント
- ・WOD広報
 - *駅や交通機関など公共空間におけるデジタルサイネージ(電子ディスプレイ)に掲示

ト) 骨量測定拡大キャンペーン

- ・QUSによる骨量測定体験会
 - 小～中規模会場での骨量測定会や健康度チェックなどの実施
- ・他の団体、企業、学校等が実施する骨量測定体験会を支援
 - 「企業による社員健康診断」「訪問介護ステーション連携マンション」を会場にした測定会等

チ) 「骨を守る会」の支援・連携の拡大

- ・各地域の「骨を守る会」によって実施されている市民啓発活動の支援
 - 札幌、東京における「女性の日(女性の健康週間)」イベント(3月)立案
- ・各地域の「骨を守る会」に対し活動資金を助成

リ) セミナー・講習会の開催

- ・骨量測定法講習会「精度よくDXAで骨量を測るためのe-ラーニング」(YouTubeにて公開中)

(2) 研究助成事業

イ) 「令和4年度 財団研究助成」の実施

アムジェン株式会社協賛による臨床研究に対する研究助成(3年目)

- ・募集期間 令和3年7月1日～8月31日
- ・選考委員会 令和3年10月予定
- ・研究期間 令和4年1月～12月
- ・助成件数 10題(100万円/題)

ロ) 令和2年度助成成分について研究報告集の作成

(3) 調査・研究事業

イ) 論文投稿:平成29年度事業からの継続

A-TOP研究(JOINT研究(02、03)での被験者データ)を用いた高齢者の病態の多様性

ロ) 年度別骨粗鬆症検診率(全国・各都道府県)の公表

厚生省公表の全国骨粗鬆症健診実施データを活用し、自治体単位での骨粗鬆症健診の実施率を調査、同じ手法で毎年同様の実施率を公表する

ハ) 大腿骨近位部骨折数全国調査

継続の検討(手法、担当者、時期、その他)

(4) 情報収集 & 国際交流

イ) IOFとの情報交換と連携

WCO-IOF-ESCEO London 2021(ロンドン・August 26-29, 2021)

IOF Regional 8th Asia-Pacific Conference(バンコク・November 30 - December 3, 2021)

ロ) 行政情報収集 & ロビー活動

厚生労働省健康局 がん対策・健康増進課 WOD等イベントの後援申請
健康日本21推進全国連絡協議会など関係団体との情報交換

(5) その他

【収益事業等】

イ) 著作権関連事業

「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン」をはじめ、財団資料・ホームページなど、骨粗鬆症財団が有する著作物を営利目的で使用する場合の譲渡又は提供

【その他】

イ) 賛助会員増強や寄附金募集の推進

賛助会員の新規加入や寄附金の獲得に引き続き努める